

令和6年度 社会福祉・介護福祉検定 各校からのアンケート(ご回答)

検定ご担当の先生方におかれましては、校務ご多忙の折にご対応いただきまして本当にありがとうございました。

以下、先生方からいただきましたご意見を報告させていただきます。昨年度と同様、理事会にも報告の上、改善点の検討に入ります。昨年度分は、今年度の実施要領にて報告をさせていただきましたが、今年度については、次年度の総会でも報告ができるよう引き継いでまいります。今後ともご忌憚のないご意見をいただけますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

資格検定部

① 問題の難易度について

各級ごとの難易度については、2級および4級について、難しいとのご回答を多数いただきました。

② 問題について

ア 介護福祉士の重点ポイントと、教科書の重点ポイントが異なるため、学習の要点を絞りにくい。

イ 2級の合格率が低く、2級の難易度が極端に高いように感じる。

ウ 4級を1年生が受験するため、1年生が受験する内容としては難しいかなと思う。まだ学習していない範囲が出題されることがあるため仕方がないが、4級の方が逆に合格が難しい現象が起きているように思われる。

エ 4級は、1年生が受験しているということもあり、まだ教科書が終わっていない範囲も例年試験に出題されるためか、合格率がもっとも低い。もっと範囲を限定しても良いかと思う。

オ 誤字が少しあった。

カ 生徒にとっては、教科書から出題されていることもあり、復習になり合格者が増加したように感じる。

キ 解答の根拠(教科書ページ)が示されていて、復習するときに役立った(一部教科書のページに誤りがあったが)。

③ 検定全般について

ア 冬期休業に入るので、成績の提出締切をもう少し伸ばして欲しい。

イ 自動採点システムに解答を登録する関係で、もっと早く模範解答を送っていただけるとありがたい。

ウ 問題の印刷から採点、賞状の印刷まで、現場での負担がかなり多い。せめて解答だけでもマークシートにして回収したりできないか。

エ 受験者数が多いケースを想定して、採点のミス、ヒューマンエラーを減らすためにも、マークシート方式やフォームでの解答を検討してほしい。

- オ 解答が出されてから何度か解答の修正があり混乱した。点数の報告の締切だけでなく、提出の期間(開始期間を遅らせるなど)を提示・変更した方がよいと思われる。そうすれば、気づかれた学校からの連絡を集約して修正した解答が提出できるのではないか。
- カ 解答に関しては、漏洩の可能性や公平性から実施期間後の通知となっているが、事前または問題と同時に配布していただければ、各校での確認もしやすい。生徒に早くフィードバックができるように解答の訂正がないよう改善してほしい。
- キ 3年生が2級と1級を受験している。2級と1級を同時期に受験するので、解説等ができない状況で1級を受験する。今回から受験期間が2週間になったので少しは猶予が生まれたと思うが。
- ク 4級は150問に戻してはどうか。指導をされていて、100問になってから合格者数が減った(あと数点あれば合格できた生徒が増えた)ように感じる。問題を解く時間には余裕がある様子なので、問題数について検討してみてもどうか。
- ケ 「合格率」「受験学年」「カリキュラムの設定状況」などを踏まえ、定義を詳細化する必要があると考える。年1回12月実施となった経緯はあるが、今一度、実施時期や回数などについて議論や検討の余地があるように感じる。
- コ 事務業務や手続きの簡素化、および間違いの防止などのため、記載のしかた等について、実施要領やホームページ上の整理や統一化が必要。
- サ 「社会福祉・介護福祉検定学校番号」の中に【No.】と【検定用学校番号】が存在する。また、全国大会時の学校番号や全国福祉高等学校長会加盟校卒業生調査にも別の加盟校コード番号が存在する。同じ団体内で番号が複数存在するため、年度初めに確定したのちに割り振られたものは、退会がない限り用いられるといった運用はどうか。
- シ 検定の申し込みについて、提出する様式(2-1、2-2、2-3)とQRコードによる申込フォームについて、その整合性と合理性の検討が必要であろう。
- ス アンケートの結果ならびに対応について、全国福祉高等学校長会総会とホームページでの公表が必要である。
- セ 検定代が何に使われているか不明。公表してほしい。

ご協力どうもありがとうございました。